

MustとWant

評価の誤り～事例（第4回目）

よく起こる評価の誤りは、Mustを満たしていないモノを選択してしまうことです

Mustを満たしていないものを復活・選択しては絶対にいけないということです

仮に、私立A高校のWantを数値化してみましよう

	条件	ウェイト	私立A高	県立B高	県立C高
Must	家から1時間以内		○	○	○
	男女共学		○	○	○
	進学率が高い		○	○	○
	校則が厳しくない（髪型や髪の色）		×	○	○
	アルバイトが禁止されていない		×	○	○
Want	入学金や授業料が安い	6	4	6	6
	有名大学進学率が高い	10	10	7	5
	制服がカッコいい（カワイイ）	8	8	6	6
	食堂がある	7	7	6	0
	教室は冷暖房完備	5	5	0	3
Want 得点合計			34	25	20

このように、Wantの最高得点は私立A高校です

そのため、私立A高校を「最終段階で」に選択してしまうケースはよく見られます

その時によく使われる選択理由は『**総合的に判断して…**』という言葉です

そのようなことのないように気をつけましょう